

## 考 査 項 目 別 運 用 表

監督員

考查項目	細 別		a	b	c	d	e	
施工体制	施工者の能力	評価 該当 項目	優れている	やや優れている。	普通である。	やや劣っている。	劣っている。	
			「評価対象項目」					「評価対象項目」
				現場代理人として、工事全体の把握ができており、また、発注者とのコミュニケーションが適切にとられている。（共通）	技術者の配置が不備のため改善指示を行った。  上記項目に該当があれば・・・e			
				工事内容を理解したうえで、現場での臨機の対応ができています。また、良好な施工に努め、必要な工事書類が整備されている。（共通）				
				作業分担の範囲が確認でき現場とも一致している。（共通）				
				工事規模に応じた人員、機械配置の施工となっている。（共通）				
				現場代理人・主任技術者の技術力及び管理能力について、指摘事項がなかった。（共通）				
				下請の施工体制、施工状況を把握し、部下等共によく指導していた。（下請契約の総額が建築一式工事で4500万円以上、その他の工事で3000万円以上の場合）（共通）				
				その他（理由）（共通）				
	適合率		適合率が90%以上・・・a 適合率が80%以上～90%未満・・・b 適合率が60%以上～80%未満・・・c 適合率が60%程度未満・・・d	当該「評価該当項目」及び「評価対象項目」に該当する項目に1を入力する。 該当しない項目は何も入力しない。 該当項目を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 適合率（%）＝（ ）評価数 / （ ）対象評価該当項目数 なお、対象評価該当項目数が2項目以下の場合は「c」とする。				
	評 価							

## 考 査 項 目 別 運 用 表

## 監 督 員

考査項目	細 別	評価 該当 項目	a	b	c	d	e	
施工体制	施工者の熱意		優れている	やや優れている。	普通である。	やや劣っている。	劣っている。	
		「評価対象項目」						「評価対象項目」
			工事施工において、創意工夫がみられる。（共通）	技術者の配置が不備のため 改善指示を行った。  上記項目に該当があれば・・・e				
			監督員とのコミュニケーションが適切にとられており、施工中の指摘事項に対する改善が速やかに実施された。（共通）					
			現場代理人として監督員との連絡調整を書面で行っていた。（共通）					
			作業環境等（現場・気象・地質条件）の克服に努めていた。（共通）					
			主任技術者又は管理技術者として技術的判断にすぐれ良好な施工に努めた。（共通）					
			現場代理人等の積極的な工程管理の姿勢が見られ、工期内に余裕を持って工事を完成させた。（共通）					
			災害時等に地域への援助・救援活動に積極的に協力した。（共通）					
			その他（理由 <span style="float: right;">）</span> （共通）					
	<b>適合率</b>		適合率が90%以上・・・・・・・・・・ a 適合率が80%以上～90%未満・・・・ b 適合率が60%以上～80%未満・・・・ c 適合率が60%程度未満・・・・・・・・ d					
	<b>評 価</b>		当該「評価該当項目」及び「評価対象項目」に該当する項目に1を入力する。 該当しない項目は何も入力しない。 該当項目を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 適合率（ % ）＝（ ）評価数 / （ ）対象評価該当項目数 なお、対象評価該当項目数が2項目以下の場合は「c」とする。					

## 考 査 項 目 別 運 用 表

監督員

考查項目	細 別	評価 該当 項目	a	b	c	d	e	
施工体制	施 工 計 画		優れている	やや優れている。	普通である。	やや劣っている。	劣っている。	
			「評価対象項目」					「評価対象項目」
			契約書第18条第1項第1号から第5号に係わる設計図書の照査を行っている。(共通)					施工計画書が工事着手前に提出されていない。  上記項目に該当があれば・・・e
			施工計画書の内容が設計図書内容及び現場条件を反映したものとなっていた。(共通)					
			施工計画書が工事着手前に提出されていた。(共通)					
			施工計画と現場施工体制が一致していた。(共通)					
			工事材料の調達計画が十分なされ、管理されていた。(共通)					
			工事全体で使用する機械、車両等は設計図書に明記してある低騒音、排出ガス対策機械を使用していた。(共通)					
			設計図書のとおり建設廃棄物及びリサイクルへの取組が適切にされている。(共通)					
			その他(理由 ) (共通)					
	適合率		適合率が90%以上・・・・・・・・・・a 適合率が80%以上～90%未満・・・b 適合率が60%以上～80%未満・・・c 適合率が60%程度未満・・・・・・・・d					
	評 価		当該「評価該当項目」及び「評価対象項目」に該当する項目に1を入力する。 該当しない項目は何も入力しない。 該当項目を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 適合率(%) = ( ) 評価数 / ( ) 対象評価該当項目数 なお、対象評価該当項目数が2項目以下の場合は「c」とする。					

## 考 査 項 目 別 運 用 表

監督員

考查項目	細 別	評価 該当 項目	a	b	c	d	e	
実施状況 施工管理	工 程 管 理		優れている	やや優れている。	普通である。	やや劣っている。	劣っている。	
		「評価対象項目」			「評価対象項目」			
			現場条件の変更への対応が積極的で処理が早く、また地元調整を積極的に行い円滑な工事進捗を行った。(共通)	請負者の責により工期内に工事を完成させなかった。(但し、改善指示による場合を除く)  上記項目に該当があれば・・・e  自主的な工程管理がなされず、監督職員から文書により改善指示を行った。  上記項目に該当があれば・・・d				
			時間制限・片側交互通行等の各種制約があるにもかかわらず工程の短縮を行った。(共通)					
			休日の確保を行っている。(共通)					
			工程表の内容が検討され充実している。(共通)					
			夜間や休日等の作業が少なく、余裕を持って工期前に完成した。(共通)					
			工程管理について、指摘事項がなかった。または、指摘事項に対する改善が速やかに実施された。(共通)					
			その他(理由 ) (共通)					
		当該「評価該当項目」及び「評価対象項目」に該当する項目を入力する。						
		該当しない項目は何も入力しない。						
		該当項目を母数として、比率(%)計算の値で評価する。						
		適合率(%) = ( ) 評価数 / ( ) 対象評価該当項目数						
		なお、対象評価該当項目数が2項目以下の場合は「c」とする。						
	適合率	適合率が90%以上・・・・・・・・・・ a 1						
		適合率が80%以上～90%未満・・・・ b						
		適合率が60%以上～80%未満・・・・ c						
	評 価	適合率が60%程度未満・・・・・・ d						

## 考 査 項 目 別 運 用 表

監督員

考査項目	細 別	a	b	c	d	e	
実施状況 施工管理	品質管理 (土 木)	優れている	やや優れている。	普通である。	やや劣っている。	劣っている。	
		「評価対象項目」			「評価対象項目」		「評価対象項目」
	品質関係の試験結果が規格値、試験規準を満足し、ばらつきが規格値の50%以内であった。 ばらつきの判断は別図参照	品質関係の試験結果が規格値、試験規準を満足し、ばらつきが規格値の80%以内であった。 ばらつきの判断は別図参照	品質関係の試験結果が試験規準を満足し、a及びbに該当しない。		品質関係の試験結果が規格値、試験規準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が規格値、試験規準を満足せず品質が劣る。	
		品質の評定は、工事全般を通したものとする。 品質とは、設計図書に示された工事目的物の規格である。 品質管理とは、「土木工事施工管理規準」の試験項目、試験規準及び規格値に基づく全ての段階における品質確保のための管理体系である。 品質管理項目がない工事は「c」とする。			監督職員が文書で改善指示を行った。  上記項目に該当があれば・・・d		契約書第17条2項に基づき破壊検査を行なった。  上記に該当があれば・・・e
評 価							

## 考 査 項 目 別 運 用 表

監督員

考查項目	細 別	評価 該当 項目	a	b	c	d	e	
実施状況 施工管理	品質管理 (建築工事・ 機械設備工 事・電機設備 工事)		優れている	やや優れている。	普通である。	やや劣っている。	劣っている。	
			「評価対象項目」			「評価対象項目」		「評価対象項目」
			品質や性能確保のため、工事（製作）着手前の技術検討が充分実施され、内容が確認できた。（建築・電気・機械）			監督職員が文書で改善指示を行った。	上記項目に該当があれば・・・e	契約書第17条2項に基づき破壊検査を行なった。
			収まりが複雑又は不明確な部分について、施行図等で十分検討がなされていた。（建築・電気・機械）					
			材料の品質照合が品質証明書等（現物照合を含む）で確認でき、満足するものであった。（建築・電気・機械）					
			材料や部品の品質、性能が試験結果報告書や検査証明書等で確認でき、満足するものであった。（建築・電気・機械）					
			機器の品質、機能、性能が成績調書等で確認でき、欠陥がなく満足するものであった。（電気・機械）					
			躯体工事が設計図書、施行計画書のとおり実施され、管理内容が確認でき、満足するものであった。（建築）					
			仕上工事が設計図書、施行計画書のとおり実施され、管理内容が確認でき、満足するものであった。（建築）					
			外構、植栽工事が設計図書、施工計画書のとおり実施され、管理内容が確認でき、満足するものであった。（建築）					
			溶接管理が設計書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足するものであった。（電気・機械）					
			塗装管理が設計書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足するものであった。（電気・機械）					
			製品の機能、性能管理が設計書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足するものであった。（電気・機械）					
	操作制御関係が、所定の機能を有しているとともに、必要な安全装置、保護装置の機能が確認でき、満足するものであった。（電気・機械）							
	設備の総合性能が設計図書のとおり確保され、内容が確認でき、満足するものであった。（電気・機械）							
	その他（理由	）（共通）						
	<b>適合率</b>		適合率が90%以上・・・・・・・・・・ a	適合率が80%以上～90%未満・・・・ b	当該「評価該当項目」及び「評価対象項目」に該当する項目に1を入力する。 該当しない項目は何も入力しない。 該当項目を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 適合率（%）＝（ ）評価数 / （ ）対象評価該当項目数 なお、対象評価該当項目数が2項目以下の場合は「c」とする。			
	<b>評 価</b>		適合率が60%以上～80%未満・・・・ c	適合率が60%程度未満・・・・・・・・ d				

## 考 査 項 目 別 運 用 表

監督員

考查項目	細 別	a	b	c	d	e	
実施状況 施工管理	出来形管理 (土木工事)	優れている	やや優れている。	普通である。	やや劣っている。	劣っている。	
		「評価対象項目」			「評価対象項目」		「評価対象項目」
		出来形が、測定項目、測定規準及び規格値を満足し、ばらつきが規格値の概ね50%程度以内である。ばらつきの判断は別図参照	出来形が、測定項目、測定規準及び規格値を満足し、ばらつきが規格値の概ね80%程度以内である。ばらつきの判断は別図参照	出来形が測定項目、測定規準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。		出来形が測定項目、測定規準及び規格値を満足せず、規格値を越えるものがあり、ばらつきが大きい。	
	出来形の評定は、工事全般を通したものとする。 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状寸法である。 出来形管理とは、「土木工事施工管理規準」の測定項目、測定規準及び規格値に基づく形状寸法を確保する管理体系である。 出来形管理項目がない工事は「c」とする。				監督職員が文書で改善指示を行った。 上記項目に該当があれば・・・d	契約書第17条2項に基づき破壊検査を行なった。 上記に該当があれば・・・e	
	評 価						

## 考 査 項 目 別 運 用 表

監督員

考查項目	細 別	評価 該当 項目	a	b	c	d	e	
実施状況	出来形管理  ( 建築工事・ 機械設備工 事・電機設備 工事 )		優れている	やや優れている。	普通である。	やや劣っている。	劣っている。	
			「評価対象項目」			「評価対象項目」		「評価対象項目」
			計測が求められている現場施工部分の形状、寸法、数量等の設計値に対する実測値が図表に整理され、かつ、許容範囲内であった。 ( 建築・電気・機械 )	監督職員が文書で改善指示を行った。  上記項目に該当があれば・・・e		契約書第17条2項に基づき破壊検査を行なった。  上記に該当があれば・・・e		
			管理規準を設定して、適切に管理していた。( 建築・電気・機械 )					
			写真による出来形管理の記録がよく整理されていた。( 建築・電気・機械 )					
			出来形測定や、不可視部分の出来形が写真で的確に判断できた。 ( 建築・電気・機械 )					
			製品の形状、寸法の設計値に対する実測値が許容範囲内であり、満足するものであった。( 建築・電気・機械 )					
			製品の性能、機能において、実測値が設計図書に定めるもの以上となっていた。( 建築・電気・機械 )					
			製品の機能、性能管理が設計書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足するものであった。( 建築・電気・機械 )					
			その他(理由 ) ( 共通 )					
	<b>適合率</b>		適合率が90%以上・・・・・・・・・・ a	適合率が80%以上～90%未満・・・・ b	適合率が60%以上～80%未満・・・・ c	適合率が60%程度未満・・・・・・・・ d		
	<b>評 価</b>		当該「評価該当項目」及び「評価対象項目」に該当する項目に1を入力する。 該当しない項目は何も入力しない。 該当項目を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 適合率(%) = ( ) 評価数 / ( ) 対象評価該当項目数 なお、対象評価該当項目数が2項目以下の場合は「c」とする。					



## 考 査 項 目 別 運 用 表

**監督員**

考查項目	細 別	評価 該当 項目	a	b	c	d	e	
実施状況 現場管理	工事現場管理		優れている	やや優れている。	普通である。	やや劣っている。	劣っている。	
		「評価対象項目」					「評価対象項目」	
			契約書第18条第1項第1号から5号に係わる設計図書の照査を行い、監督職員の確認を受けて施工を行っている。(共通)					設計図書と適合しない箇所があり、文書により改造請求を行った。  定められた工事材料の検査義務を怠り、破壊検査を行なった。  契約図書に基づく施工上の義務につき、監督職員から文書により改善指示を行った。  上記に1項目でもあれば「d」と評価する。  2項目以上あれば「e」と評価する。
			工事材料の使用及び調達計画が十分なされ、管理されている。(共通)					
			日常の出来形管理が適時、的確に行われている。(共通)					
			日常の品質管理が適時、的確に行われている。(共通)					
			現場内での整理整頓が日常的になされている。(共通)					
			設計図書等により、建設廃棄物及びリサイクルへの取り組みが適切にされている。(共通)					
			設計図書等により、使用機械、車両等で低騒音、排出ガス対策機械を使用している。(共通)					
			段階確認、立会の申請が適切な時期に行われている。(共通)					
			工事現場管理について、指摘事項がなかった。または、指摘事項に対する改善が速やかに実施された。(共通)					
			工事施工にあたり地元との適切な調整を行った。(共通)					
			積極的な地元対策を実施し、第三者からの苦情がなかった。または苦情によるトラブルが少なかった。(共通)					
	その他(理由 ) (共通)							
	<b>適合率</b>		適合率が90%以上 . . . . . a	適合率が80%以上～90%未満 . . . . . b	適合率が60%以上～80%未満 . . . . . c	適合率が60%程度未満 . . . . . d		
	<b>評 価</b>		当該「評価該当項目」及び「評価対象項目」に該当する項目に1を入力する。 該当しない項目は何も入力しない。 該当項目を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 適合率(%) = ( ) 評価数 / ( ) 対象評価該当項目数 なお、対象評価該当項目数が2項目以下の場合は「c」とする。					

## 考 査 項 目 別 運 用 表

監督員

考査項目	細 別	評価 該当 項目	a	b	c	d	e	
実施状況 現場管理	安全 管 理		優れている	やや優れている。	普通である。	やや劣っている。	安全対策が不備であった。	
			「評価対象項目」				「評価対象項目」	
			安全教育・訓練等を4時間/月以上適時、的確に実施し、記録が整備されている。(共通)				安全対策の不備により重大な災害等を受けた。 上記に該当があれば・・・e 安全管理に関する現場管理または防災体制が不適切であった。 上記に該当があれば・・・d	
			安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録を整備されている。(共通)					
			新規入場者教育を実施し、実施内容に現場の特性が十分反映され、記録が整備されている。(共通)					
			使用機械、車両等の点検整備等がなされ、管理されている。(共通)					
			過積載防止に積極的に取り組んでいる。(共通)					
			重機操作に際して、誘導員配置や重機と人との行動範囲の分離措置がなされている。(共通)					
			山留め、仮締切等について、設置後の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。(共通)					
			足場や支保工について、組立完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。(共通)					
			工事現場における保安施設等の整備・設置・管理が的確であり、よく整備されている。(共通)					
			安全対策について、指摘事項がなかった。または、指摘事項に対する改善が速やかに実施された。(共通)					
			通学路の確保(除雪等)を図った。(共通)					
	その他(理由 ) (共通)							
		適合率が90%以上・・・・・・・・・・ a 適合率が80%以上～90%未満・・・・ b 適合率が60%以上～80%未満・・・・ c 適合率が60%程度未満・・・・・・・・ d						
	適合率	当該「評価該当項目」及び「評価対象項目」に該当する項目に1を入力する。 該当しない項目は何も入力しない。 該当項目を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 適合率(%) = ( ) 評価数 / ( ) 対象評価該当項目数 なお、対象評価該当項目数が2項目以下の場合は「c」とする。						
	評 価							

## 考 査 項 目 別 運 用 表

監督員

考查項目	細 別	評価 該当 項目	a	b	c	d	e	
実施状況 現場管理	書類整備		優れている	やや優れている。	普通である。	やや劣っている。	劣っている。	
			「評価対象項目」				「評価対象項目」	
			各工事科目の施工計画書のうち「品質計画」の部分が、その工事の着手前に監督職員の承諾を得ていた。（建築・電気・機械）					施工計画書が工事着手前に提出されていない。 上記項目に該当があれば・・・d
			施工計画書の記載項目が共通仕様書の項目のとおりになっていた。（共通）					
			契約書に基づく提出書類が適切に提出されている。（共通）					
			共通仕様書に基づく書類が適切に提出されている。（共通）					
			工事材料の資料や見本の整理及び確認がなされ、管理されていた。（共通）					
			工事記録写真等が適切に整理されている。（共通）					
			日報、月報、材料受入検査、施工報告、試験成績結果報告、打合せ記録簿等の工事記録の整備が適時、的確になされていた。（共通）					
			一次下請契約の承認申請が適切な時期に承認されていた。（共通）					
			操作マニュアル、保証書が整備されている。（建築、設備）					
			社内の管理規準等が作成され、その規準で管理していた。（共通）					
			全体工事に使用する機器の検査証明書の写しが施工計画書に添付してある。（共通）					
			その他（理由 ）（共通）					
	適合率		適合率が90%以上・・・・・・・・・・a 適合率が80%以上～90%未満・・・・b 適合率が60%以上～80%未満・・・・c 適合率が60%程度未満・・・・・・・・・・d					
	評 価		当該「評価該当項目」及び「評価対象項目」に該当する項目に1を入力する。 該当しない項目は何も入力しない。 該当項目を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 適合率（ % ） = （ ） 評価数 / （ ） 対象評価該当項目数 なお、対象評価該当項目数が2項目以下の場合は「c」とする。					